

電子契約サービス「ジンジャーサイン」 英語対応機能を2022年6月15日から実装

jinjer株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役CEO:加藤 賢、以下jinjer)が提供する、バックオフィス向けクラウドサービス「ジンジャーサイン」に、英語対応機能を2022年6月15日から正式に実装することをお知らせいたします。



■英語対応機能とは

ジンジャーサインで表示させる言語を「英語」に変更できるようになりました。

これにより、日本語が読めない方でも、「ジンジャーサイン」を利用して契約を締結することができます。

▶下記のようなケースでの利用を想定しています

- ・外国籍従業員が取引先と契約書のやり取りをしている
- ・海外企業との契約が数多く発生している
- ・正社員/アルバイトなどの雇用の際に外国籍従業員と雇用契約を行っている

■「ジンジャーサイン」とは

「ジンジャーサイン」は、クラウド型の電子契約サービスで、契約に関わる一連の業務をWeb上でスムーズに対応可能です。

「ジンジャーサイン」により、バラバラに管理されていたリーガル業務を1つのプラットフォームに集約することができ、工数削減と共に、コスト削減、コンプライアンス強化を実現することができます。

▶ジンジャーサインサービスサイト: <https://hcm-jinjer.com/sign/>

■バックオフィス向けクラウドサービス「ジンジャー」とは

「ジンジャー」は、人事労務・勤怠管理・給与計算・ワークフロー・経費精算・電子契約・Web会議など、バックオフィス業務の効率化を支援するクラウドサービスです。バックオフィスに関わるデータを「ジンジャー」に集約し、「1つのデータベース」で管理することで、各サービスにおける情報登録や変更の手間を削減します。

▶「ジンジャー」公式サービスサイト: <https://hcm-jinjer.com>

■会社概要

会社名 : jinjer株式会社
所在地 : 東京都新宿区西新宿 6-11-3 WeWork Dタワー西新宿
代表者 : 代表取締役CEO 加藤 賢
URL : <https://jinjer.co.jp/>

【本件についての報道関係のお問い合わせ先】

jinjer株式会社 PR担当 中村 (E-mail: pr@jinjer.co.jp TEL: 080-1137-3849)